第１回議会災害対策会議記録

開閉会日時	令和３年５月１７日（月曜）　午前　９時１８分　開会		
	休　憩　9:35-9:51		
	午前１０時０６分　閉会		
会議場所	役場３階　委員会室（オンライン会議）		
出席委員氏名	（委員会室参加）	（オンライン参加）	委　員　渡辺洋一郎
	委員長　早苗　豊	副委員長　常通　直人	委　員　中田智惠子
	委　員　中村　和宏	委　員　正村紀美子	委　員　黒田　栄継
		委　員　鈴木　健充	
欠席委員氏名			
説明等に出席した者の氏名			
事務局職員	事務局長　安田　敦史	総務係長　佐藤　史彦	

１　開　会

・委員長が開会を告げ、開始する。

２　議　件

（１）協議事項

ア　緊急事態宣言に係る行動基準について　資料１

３　その他

（１）次回委員会の開催日程（予定）について

令和３年　月　日（　曜）　時　分

（２）その他

２　議　件

（１）協議事項

ア　緊急事態宣言に係る行動基準について　資料１

・委員長：昨日（５月１６日）北海道に発令された緊急事態宣言により、町のコロナ対策本部会議が開催された。公共施設の閉鎖等を含め住民生活に直接的な影響を及ぼす具体的な危機管理対策が講じられることになる。ついては、議会としてBCPに基づき、「①会議のあり方について」と、「②６月定例会議の運営方法について」の２項目を協議したい。

・委員長：まず１点目として、BCPに基づく議会・議員の行動基準について、共通認

識を図りたい（別添資料参照）。具体的な行動基準は「人が集まる会議開催は必要最小限とし、オンライン会議を活用する。（BCP根拠：「６．感染症に係る業務継続の体制及び活動の基準」－（３）行動時期に応じた活動内容の整理－②行動基準）」というものである。意見・質疑等はないか。

（意見・質疑なし。）

・委員長：次に２点目として、オンライン会議参加の基本姿勢を協議したい。先に制定した条例・要綱の趣旨は、「議員各位からの申し出を原則」としているが、現状（コロナ感染の急激な拡大）を鑑みて「オンラインを積極的に活用、推進する」姿勢を基本としたい。議員自身の健康管理はもとより、感染拡大への防止に向けた社会的責任の一環として、実践を強化したい。

＜委員各位からマイク音声の課題指摘あり。休憩中に改善テスト実施で解消。
解消後、異議なしの合意。＞

・委員長：２項目目の「６月定例会議の運営について」、５月２１日開催の議運で大まかな方針を決定したい。今後のコロナ感染状況としては、大きな劇的な変化（好転）は想定できないため、今後の動静も踏まえて６月定例会議のあり方について合意形成を図りたい。意見・質疑はないか？

（意見・質疑なし）

・委員長：以上で本日の協議事項は終了となる。改めて共通認識を図りたい。先ほど決定したオンライン会議の趣旨については、事務局から全議員に速やかに発信する。なお、各委員長にあっては並行して構成委員への伝達と共有に努めていただきたい。さらに、今般のコロナ対応については、BCPは大前提となるものの、議員各位がそれぞれの立場で、一歩踏み込んだ感染対策（日常の消毒等の徹底、不要不急の外出自粛等）に努めていくことを共通理解とする。次回開催は別途案内する。

以上をもって災害対策会議を閉会する。

傍聴者数	一般者		報道関係者		委　員	８	合計	８

令和３年５月１７日

災害対策会議　委員長　早　苗　　豊